

ふるまちおおいかつどうそしき

古町大井活動組織(松川町)

• 組織の活動面積 A=8.08ha	組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同)□	資源向上(長寿命化) ■
• 組織の構成員数 33人	取組開始年度	平成26年~		平成26年~
構成員	農業者			

組織の概要

私たちが住む「古町地区」は、松川町南端に位置する「台城公園」の北部一帯に広がる河岸段丘の台地にあります。昔からこの地は水不足に悩む地域でした。明治時代になると秩序と水路の整備が必要となり井組が結成され、現在に至っています。先人たちの努力により美しい田園風景が継承されてきました。これからも構成員がお互いに協力し合い、持続可能な地域づくりを目指して活動を続けます。

歴史ある里山の風景と心地良い環境をいつまでも…



用水の安定供給を続けるため、役員が水門による水位調節と洪水対策を行います。また、JR飯田線の下を水路が潜るサイフォンの柵に溜まる浮遊ごみの排除、水源地と各水路の点検・維持管理、周辺の除草や堆積土の除去作業を継続的に実施しています。



インフラの老朽化による漏水箇所が年々増加し対応に苦慮

年2回、農業用水路の泥あげ作業を構成員全員で行います。また、JR飯田線と国道153号線の上に架かる2つの橋には用水路が併設され、洪水・漏水対策が欠かせない。